

2009年10月14日
株式会社ビットアイル

ビットアイル ネオジャパン・アクセルビットとの協業により 新しいアプリケーション提供モデルを開発 ～クラウドによるアプリケーションのオンデマンド提供支援基盤～

インターネットデータセンターのリーディングカンパニー、株式会社ビットアイル(代表取締役社長兼CEO:寺田航平 本社:東京都港区 以下ビットアイル)は、「Cloud ISLE」(注1)ブランドによるクラウドコンピューティングサービスの展開の一環として、株式会社ネオジャパン(代表取締役社長:齋藤晶議 本社:神奈川県横浜市 以下ネオジャパン)およびAXLBIT株式会社(代表取締役:長谷川章博 本社:東京都品川区 以下アクセルビット)と協業し、クラウドコンピューティングによるアプリケーションのオンデマンド提供支援基盤「アプリケーションオンデマンド」を2009年10月14日より提供します。

「アプリケーションオンデマンド」は、ビットアイルのデータセンターに構築されたサーバプールとParallels社の仮想化技術(注2)Parallels® Virtuozzo Containers(以下PVC)および仮想環境マネジメントツールParallels® Business Automation(以下PBA)を活用して構築された基盤であり、実績ある既存の技術を利用しながら、アプリケーションのインターネット経由および社内構築サーバへのオンデマンド提供および管理を統合的に実現した、これまでにない斬新なクラウド・ソリューションです(※【図1】サービス概要 参照)。

これまでアプリケーションベンダーが自社既存アプリケーションをSaaS(※3)化などオンデマンド対応する場合、アプリケーションへの大幅な改修や多大なインフラ投資が必要になるなど、初期コスト負担と採算性確保が参入のハードルとなっていました。また、インターネット経由の直接販売モデルやライセンス課金モデルの変更に伴い、既存の流通網を活用できないなど販売面での大きな問題も存在していました。

「アプリケーションオンデマンド」はこうした問題を解決するソリューションです。アプリケーションベンダーは、自社開発のアプリケーションをほぼ追加開発なしで、シングルテナントのアプリケーションをマルチ展開できると共に、インターネット経由でのアプリケーション提供および社内でのサーバ構築ニーズにも対応したアプリケーション配信の仕組みを構築することができます。

インターネット経由でのアプリケーション提供では、アプリケーションを利用するための課金などの仕組みはもちろん、クラウドのサーバプール上で展開することで、各アプリケーション利用者が必要とするコンピュータリソースを自動的に必要な分だけ割り当てられるようになり、アプリケーションベンダーは過大なインフラ投資から解放されます。

社内構築モデルについては、PVCがインストールされたサーバへアプリケーションを「アプリケーションオンデマンド」側から自動的にインストールし、同時にライセンス管理を行います。これにより、ハードウェアとセットでアプリケーションを販売するという従来型の間接販売チャネルでの流通モデルも維持することが可能です。また、アプリケーションのアップデートなども「アプリケーションオンデマンド」側からリモートで

実施することが可能です。

一方、アプリケーション利用企業は、月額課金型のオンデマンドアプリケーションをホスティングで「利用」するインターネット経由と、独自運用を確保し、煩わしいアプリケーションのインストール・設定・アップデートなどの運用作業から解放される社内構築型という選択肢を得ることができます。

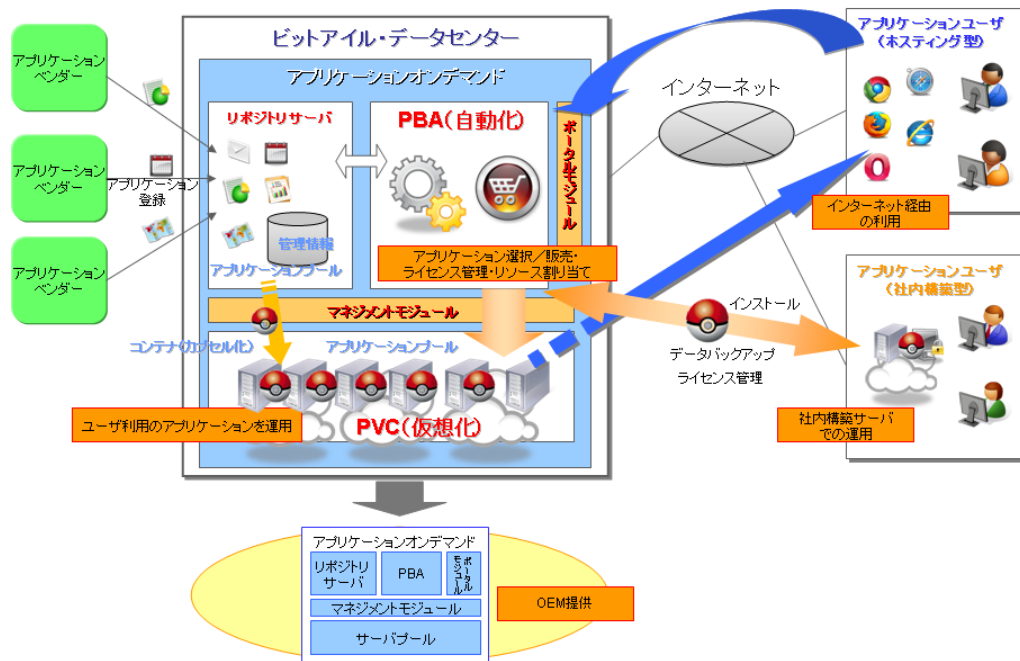
本日、10月14日より、アクセルビットは「アプリケーションオンデマンド」を活用し、オンデマンドアプリケーションポータル「AXLBOX」を通じてネオジャパンの desknet's シリーズのアプリケーション群の提供を行います。また、ネオジャパンは、「アプリケーションオンデマンド」を活用し、desknet's シリーズ等のアプリケーションを社内構築型で提供する「Private Applitus(仮称)」を2009年末までに投入する予定です。

ビットアイル、ネオジャパン、アクセルビットの3社は、今後、順次アプリケーションベンダーの参画を募り、「アプリケーションオンデマンド」を活用した様々なアプリケーションの提供を推進していきます。また、現在Linux OSにのみ対応している「アプリケーションオンデマンド」をWindows OSへも対応させる計画です。

ビットアイルとネオジャパンは2009年1月8日に資本提携(注4)を行っており、以来、共同で仮想化技術を基盤としたSaaS/ASPプラットフォームサービスの開発に取り組んできており、「アプリケーションオンデマンド」はその成果です。

ビットアイルは今後も自社保有のデータセンターファシリティを基盤とした各種サービスによりITビジネス事業者を支援してまいります。

【図1】サービスの概要



■ 協業企業の概要

<株式会社ネオジャパン 会社概要>

会社名：株式会社ネオジャパン

代表者：代表取締役社長 齋藤 晶議

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー10F

設立：1992年2月29日

URL：<http://www.neo.co.jp>

事業内容：

1. Web グループウェア「desknet's」をはじめとするパッケージソフトの開発・販売
2. パッケージソフトをカスタマイズしてレンタルする ASP サービス
3. アプリケーション・システムの企画/設計/開発、ネットワークインフラ構築等、システムにかかわるあらゆるサービスを統合的に提供しているトータルシステムインテグレータ。

<AXLBIT 株式会社 会社概要>

会社名：AXLBIT 株式会社

代表者：代表取締役 長谷川 章博

所在地：東京都品川区北品川 5-12-5 御殿山 101ビル 3F

設立：2008年7月22日

URL：<http://axlbit.com>

事業内容：

1. SaaS ソリューション
2. ASP パッケージソリューション

以上

(注1)「Cloud ISLE」

ビットアイルは、4つの自社 iDC を「Cloud ISLE」のブランドで提供するクラウドコンピューティング関連サービス群によりクラウド対応型 iDC へ進化させ、顧客企業にとって柔軟かつ耐障害性・可用性の高い IT インフラの構築、効果的な IT 投資や IT インフラ運用負担の軽減の実現に貢献していきます。

「Cloud ISLE」の詳細は以下の URL を参照ください。

<http://www.bit-isle.jp/service/cloudisle.html>

(注2) Parallels 株式会社および Parallels 製品について

詳細は以下の URL をご参照ください。

<http://www.parallels.com/jp/>



(注2) SaaS (Software as a Service)

ソフトウェアをユーザー側に導入するのではなく、ベンダ(プロバイダ)側で稼働し、ソフトウェアの機能のうち必要なものだけをユーザーにネットワーク経由で提供するサービス

(注3) 株式会社ビットアイルと株式会社ネオジャパンとの資本提携

以下の URL をご参照ください。

http://www.bit-isle.co.jp/entry_af/graphs_dev/1/0/entry_af.165/090107_株式会社ネオジャパンとの資本提携に関するお知らせ.pdf

文中記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

【株式会社ビットアイル会社概要】

株式会社ビットアイルは、①インターネットデータセンター(iDC)の運営等を行うiDC サービス、②ハードウェアからソフトウェアまでの運用サービス、監視サービス、セキュリティサービス、レンタルサービス等を提供するマネージドサービス、③システムインテグレーションサービス、エンジニアリングサービス等を提供するソリューションサービスという3つのサービスにより、顧客のニーズに合致したあらゆるITサービスを、ワンストップ(顧客のストレスを最小化)で、可能な限り月額課金化(顧客が利用しやすいサービス形態)して提供する「総合ITアウトソーシング」事業を展開しています。

社名 : 株式会社ビットアイル(ヘラクレス:3811)(英文表記:Bit-isle Inc.)

所在地 : 東京都港区東新橋 1-9-2

設立 : 2000年6月

資本金 : 27億1,794万円(2009年7月現在)

代表者 : 代表取締役社長兼CEO 寺田 航平

URL : <http://www.bit-isle.co.jp/>

<本リリースに関するお問合せ先>

社長室:

TEL:03-6252-3522

e-mail: ir@bit-isle.co.jp

<サービスに関するお問合せ先>

マーケティング本部サービス開発部

TEL :03-6252-3524